

要 保 存

必ずお読みください。

補助帯

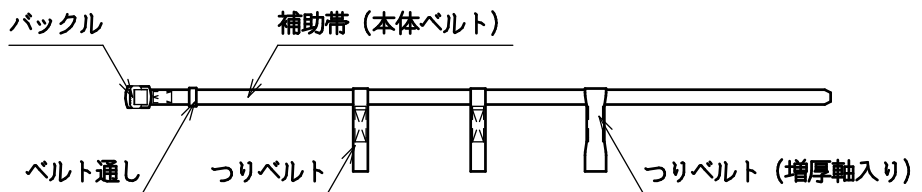
取扱説明書

DB-2BK (ワークポジショニング用器具専用)
DB-2BL

この度は、補助帯をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この製品は、ワークポジショニング用器具の胴ベルトに通し、ズレ落ちを防止するものです。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、内容をご理解ください。
特に ▲ 警告・ ▲ 注意の項目は事故を未然に防ぐために厳守してください。
あわせてこの取扱説明書は大切に保存していただき、紛失された場合には当社もしくはサンコー株式会社にご請求ください。

※併用する「ワークポジショニング用器具」の取扱説明書も、必ずお読みください。

1. 補助帯の名称



2. 使用条件



警告 誤った使い方をしますと墜落などの恐れがありますので、止めてください。

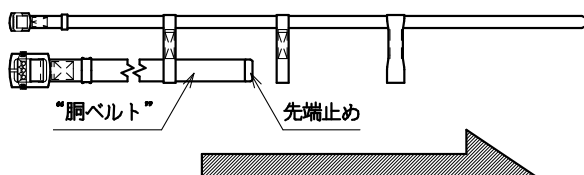
- (1) 必ず「ワークポジショニング用器具」の胴ベルトと組み合わせてご使用ください。
- (2) ワークポジショニング用器具のズレ落ち防止以外に使用しないでください。

3. 挿通及び装着方法

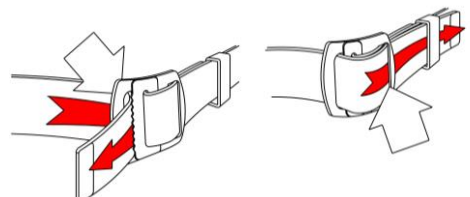
※下図の順序で「ワークポジショニング用器具の胴ベルト」と必ず組み合わせてください。

- ① 胴ベルトから補助ベルト及び付属品(工具袋など)を外す。
- ② 胴ベルトの先端止め側から、補助帯のバックルよりのつりベルトに通し、次に、中央のつりベルト、最後に外側の増厚軸入りつりベルトの順に通す。
(補助ベルト及び工具袋などの付属品があれば順番に通す)

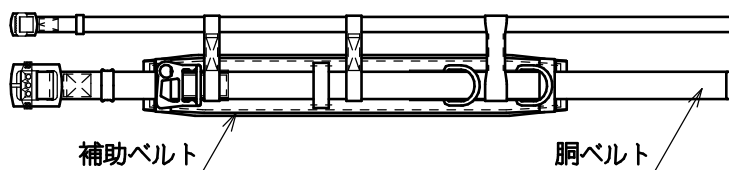
《補助帯挿通手順》



《バックル挿通手順》



《補助帯取付け例》



※胴ベルト(補助ベルト)及び挿通方法は一例を示します。



警告 誤った使い方をしますと墜落などの恐れがありますので、止めてください。

- (1) 補助帯のつりベルトは必ず胴ベルトに通してください。
- (2) 補助帯は正しい方法でバックルに通し、胴ベルトが腰骨の位置になるところで確実に締めてください。締める位置が上や下にずれると、墜落阻止時に抜け落ちたり内臓が圧迫されたりする恐れがあるので注意してください。
- (3) 胴ベルトのバックルは正しい方法で、確実に締めつけてください。補助帯のバックルだけでは墜落阻止時に身体から抜け落ちます。
- (4) 誤ってつりベルトにフックを掛けることを防ぐ為に、増厚軸入りつりベルトは必ず補助ベルトのD環側へ取付けてください。
- (5) 腰つり袋、工具類などを補助帯に吊らないでください。

4. 点検・廃棄



注意 安全にお使いいただくためにお守りください。

- (1) 補助帯は使用前及び定期的に点検し、耳切れ、切り傷、焼き傷などがあれば廃棄する。
 - (2) バックルの締まりにくいもの及びバックルの緩むものがあれば廃棄する。
- ※廃棄方法については各自治体にお問い合わせください。

5. 保守・保管



注意 安全にお使いいただくためにお守りください。

- (1) ベルトの汚れは、ぬるま湯又は中性洗剤を使って洗い、陰干しをしてください。
- (2) ベルトに塗料などがついた場合は溶剤などを使わずに布などでふき取ってください。

6. お客様相談窓口

製品の使用方法などに関してご不明の点がありましたら、お買い上げの販売店または下記までお問い合わせください。

サンコー株式会社 本社営業部

TEL : 06(6394)3541(代) FAX:06(6395)0041

発売元

ジェフコム株式会社

本社：〒579-8014 東大阪市石切町3-13-16

製造元

TITAN

<http://www.sanko-titan.co.jp/>

サンコー株式会社

本社・本社工場

〒532-0033

大阪府大阪市淀川区新高1丁目14番7号

TEL.06-6394-3541(代) FAX.06-6395-0041